

三五四七番

あぢの住む 渚沙の入江の 隠り沼の あな息づ  
かし 見ず久にして

三五四八番

鳴る瀬ろに こつの寄すなす いとのかきて かな  
しけ背ろに 人さへ寄すも

三五四九番

多由比瀉 潮満ち渡る いづゆかも かなしき背  
ろが 我がり通はむ

三五五〇番

おして否と 稲は搗かねど 波のほの いたぶら  
しもよ 昨夜ひとり寝て